



平成30年度 学校だより

# 緑 柏

長崎県立佐世保南高等学校

No. 157 平成30年 6月29日発行

発行責任者 下釜 祐保

校長室の窓から

## 最も青年らしい感動

校長 下釜 祐保



サッカー・ワールドカップに世界中が湧いている。日本チームの戦いぶりも感動に満ちている。その予選リーグ第2戦セネガル戦で、同点となる1点目のゴールを決めた乾貴士選手の試合後のインタビューが印象深い。

「思い切って打ってみようと思いました。シュートも少ない時間帯だったので思い切って打った結果があーなったのかなという感じです。」

思いっきりが貴重な得点につながったというコメントである。

こんな寓話がある。

ある百姓が、ワシの卵を見つけた。しかし、百姓はそれがワシの卵とは知らず、ニワトリ小屋の糞に入れた。メンドリはそれがワシの卵とは知らず、他の卵と同じように扱った。

まもなくワシの子が生まれた。ワシの子はニワトリとして育てられ、ニワトリとして成長していった。

ある日、ワシの子が大空を舞う大きな鳥に気づく。「あれは何?」と尋ねると、メンドリは「ワシだよ」と答えた。ワシの子が「僕もあんなになりたいなあ」と言うと「お前はニワトリなんだからそれは無理だよ」と諭した。ワシの子はうなだれながら「そうだね」とつぶやいた。

結局、ワシの子は大きくなって自分もワシであることに気づくことなく、大空をはばたくことなく生涯を終えた。

実に悲しい話ではあるが、案外我々の現実もこれと同じようなことが多いのかもしれない。本当の自分の姿を知ることなく、或いは潜在的に有する力を十分に発揮することなく人生を終える人も多くいるのではないか。

この寓話は「自分がワシであること」「大空を舞う能力を生まれながらに有すること」に気づくかどうかのポイントのようであるが、果たしてそれだけであろうか。それ以前に「大空を舞いたいという大志を抱くこと」、同時に「僕もあんなになりたいなあとのつぶやきにとどまらず翼を広げてみること」の方がもっと必要なことではなからうか。大切なのは「そうなりたいと志すこと」であり、そして、試してみる、やってみる、内なる思いを第一歩という「行動に移すこと」なのだと思う。

誰にも、やれることとやれないことがあるだろう。個人差もあるかも知れない。しかし、「自分はニワトリだ」「自分には空は飛べない」と思い込んでしまっ、試みなく自分に限界をつくってしまうことは、最も残念な生き方だ。

青春とは、何もかもが実験・試行錯誤であり、自分が何者なのかに迫り、未知なる自分を形成する過程だ。そのチャレンジなき人生に青春の謳歌は決してあり得ない。さらに加えるなら、仮に1度や2度の失敗に出くわしても自分の本当の姿を見放してはならない。何が何でもという執念をもって若き情熱を貫くべきである。

最も青年らしい感動は「やってみたらできた」と述べることであり、「やってみたらできたかもしれない」と内省することほど残念な人生はない。

(平成30年6月14日第3学年集会での講話を振り返りながら)

**男子バレーボール部 第3位**      **女子バスケットボール部 ベスト8**

**水泳部**      **200M個人メドレー**      **2位**  
**200Mバタフライ**      **3位**  
**800M自由形**      **3位**

**少林寺拳法 単独演武の部 3位**

## ○高総体について

今年度の高校総体は、6月1日（金）、佐世保市の佐世保市総合グラウンド陸上競技場で総合開会式が開催され、これを皮切りに県内各地の各競技会場において熱戦が展開されました。

好天の中行われた総合開会式では、本校のバトン部のはつらつとしたバトントワリングと吹奏楽部の迫力の演奏のもと団長の木原教頭先生を先頭に17番目に入場した本校。旗手の馬場洸希君（男子バレーボール部主将）以下バレーボール部男女、ソフトテニス部男女、少林寺拳法の総勢85人による本校選手団の入場行進は実に堂々たるものでした。



今大会には本校から229名の選手がエントリーし、団体種目においても個人種目でも、南高のすべての選手がそれぞれの競技で最後の瞬間まで精一杯戦い抜きました。男子バレーボール部がベスト4入賞、女子バスケットボール部がベスト8入賞、水泳競技においても男子200Mバタフライで水町君が3位、女子200M個人メドレーで吉村さんが2位、800M自由形においても3位に入賞しました。また、少林寺拳法の単独演武の部で石本さんが3位に入賞し、複数の種目で好成績を収めました。九州大会に出場する選手たちの健闘を祈ります。

本年度の主な結果は次の通りです。

- |           |     |             |             |        |          |
|-----------|-----|-------------|-------------|--------|----------|
| ●バレーボール   | (男) | 第3位         |             |        |          |
| ●バスケットボール | (女) | ベスト8        |             |        |          |
| ●水泳       | (男) | 3位          | 200M バタフライ  | 水町 匠   | (九州大会出場) |
|           | (女) | 2位          | 200M 個人メドレー | 吉村 友里  | (九州大会出場) |
|           |     | 3位          | 800M 自由形    | 吉村 友里  | (九州大会出場) |
| ●少林寺拳法    | 女子  | 単独演武の部 (自由) | 3位          | 石本 芽衣美 |          |



# 『心キラッと南高』旬間

6月13日(水)から29日(金)までを「心キラッと南高」旬間とし、スクールカウンセラー講話、人権学習、美化コンクール、公開授業、生徒保健委員会の活動等、さまざまな取り組みを行いました。

## ○スクールカウンセラー講話

6月13日(水)の7校時に、全校生徒を対象にしたスクールカウンセラー講話が行われました。これは、“心の健康づくり”を目的として、毎年2回ずつ実施されています。

今回は、「心理テスト(EG)でこころのクセを知ろう ～みんな違って面白い～」というテーマで講話がありました。講師の先生は、この春から佐南に赴任してこられた船津愛先生です。とても明るくて、時々佐賀弁の出る親しみやすい先生です。

講演の内容は、「友人関係における悩み」や「恋の悩み」、「自分のことで頭がいっぱいで相手の気持ちまで考えられない人の対処法」など。そこで、自分の性格を把握してもらうために『心理検査』が行われました。思わぬ結果や予想通りの結果に大変盛り上がりましたが、自分を知るきっかけや、相手のことを考えて行動しなければと思えるきっかけになったのではないのでしょうか。



## ○人権学習

6月21日(木)に人権教育講話が実施されました。今年は「NP〇法人 DV防止ながさき」から岳村由美子先生をお迎えして「対等な関係をつくるために」という演題で講話をいただきました。DV(ドメスティックバイオレンス)とは、夫婦間の問題ととらえがちですが、男女交際のなかでも見られるものであり、高校生の時期から相手のことを思いやることの大切さなどをわかりやすくお話していただきました。講話後は、生徒全員で「DV防止標語」を考え、理解を深めました。



## ○公開授業

6月11日(月)から6月19日(火)まで、佐南オープンデー・学びシェアプログラム(前期公開授業)を開催しました。職員が教科の垣根を越えてお互いの授業を見学し合い、授業研究を行う行事です。多くの授業で、話し合いや学び合いの活動を取り入れた授業展開が見られ、生徒は活発に活動をして、学びを深めていました。今後も職員・生徒、気持ちを1つにして、将来の進路目標達成のために努力していきたいと思えます。後期も実施いたしますので、ぜひ、南高生が生き生きと学習に取り組む姿を見ていただけたらと思います。



## ○美化コンクール

南高では、美化意識の向上と勉強しやすい環境をつくることを目的とし、毎年2回、クラス対抗で「美化コンクール」を行っています。前期美化コンクールは「教室、廊下、ロッカー」を対象として、6月11日～15日の5日間で実施しました。

今回は、特に3年生の教室がきれいに整備されていました。全クラスとも黒板まわりがきれいでロッカーが整理され、勉強に集中しようという3年生の意気込みが感じられました。また、1、2年生では、曜日で重点箇所を決めて清掃しているクラスや、教室掃除の人が掃除をしやすいように、カバンを廊下に出してから机を移動させるクラスもありました。

南高生の工夫や積極的な取り組みが見られた5日間でした。これからも美しく勉強しやすい南高となるよう、全員で清掃活動に取り組みましょう。




【1学年の部】	【2学年の部】	【3学年の部】	【総合の部】
<b>優勝 1年4組</b>	<b>優勝 2年4組</b>	<b>優勝 3年1組</b>	<b>優勝 2年4組</b>
2位 1年1組	2位 2年1組	2位 3年4組	2位 3年1組

## ○AED講習会

6月11日（月）に1学年を対象に、自他の命を守るための実技研修に取り組みました。佐世保市消防局日宇出張署から5名の講師の先生をお招きし、心肺蘇生法とAEDの使用方法など丁寧にご指導いただきました。実際にダミー人形を利用した実習では、傷病者発見から救急車とAEDの手配、心臓マッサージとAED装着の手順を実際の流れにあわせて行いました。初めて経験する生徒が多く、「見たときよりも難しかった。」と感じているようでした。この経験をもとに、今後の緊急時の対応に積極的に携わっていく意識を高めて欲しいと感じています。



## ○7月行事予定

4日（水）	野球・吹奏楽壮行式 校内大会 ～5日	
7日（土）	進研実力 <1・2年> 進研模試 <3年> ～8日	
13日（金）	三者面談 <全学年> ～19日	
14日（土）	Sプロ <全学年> 難関大学校流会 <2年> ～15日	
15日（日）	県立大学オープンキャンパス（佐世保校）	
16日（月）	県立大学オープンキャンパス（シボル校）	
20日（金）	全校集会、大掃除	

21日（土）	Sプロ <1・3年> 長崎大学オープンキャンパス 吹奏楽コンクール ～22日
23日（月）	学習合宿 <3年>（～29日） 補習<2年>（～31日）
24日（火）	学習合宿 <1年>（～28日）
28日（土）	Sプロ <2年>
30日（月）	補習 <1年>（～31日）
31日（火）	補習 <3年>

